

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービスよよぎ葉山校				公表日 2025年 12月 10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	1	・1階と2階があるので、それぞれの場所で遊ぶ（学習する）ことができる	・クールダウンできる部屋の確保が難しい ・学習室と遊戯部屋を分けられると嬉しい ・個別対応できるスペースが取りづらい
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	1	・適切に配置を行っている	・個別対応等で人員不足を感じる ・毎日、職員の配置が予定表に書いている
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	3	・目的がはっきりとした空間になっている ・視覚的支援を行っている	・2階立ての構造化の難しさを感じる ・手摺はあるが階段の危険を感じる ・車椅子は使用できない
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	1	・毎日掃除を行い清潔を保つことができている	・運動活動でスペースの狭さを感じる
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	・児童の体調や気持ちは柔軟に部屋を使うことができる ・必要に応じて使用することができる	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	0	・長期休暇後など、振り返りを行っている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	2	・ホームページに掲載している	・評価表を用いて職員研修を実施している
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	・個別面談や職員会議を設けている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	3	・評価表による業務改善を行っている	・今後外部評価を行っていきたい
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	・内外の研修、情報交換会があり、知識向上を図っている	
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	・ホームページに公表を行っている	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0	・定期的にアセスメントやモニタリングを行い、支援計画を作成している	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	・朝や夕に情報共有や相談を行うことができている	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	・支援内容や目標について共有を行っている	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	・法人内でのアセスメントシートを使用している	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	・各支援内容に沿って、目標や具体的な支援内容を設定している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	・担当職員を主としてプログラムの立案を行っている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	・曜日担当がそれに工夫して活動を調整している	

供 應	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	・総合的に判断して支援計画や支援に繋げている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	・朝礼など打ち合わせを必ず行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	2	・支援終了後、もしくは翌日に振り返りを行っている	・全員が打ち合わせを行うことは難しいが、内容を共有できるようにする
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	・支援経過を毎日必ず記録している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	・半年に一回モニタリングを実施している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	10	0	・ガイドラインに沿って支援を行っている	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0	・子どもが選択する機会をたくさん設けている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参加しているか。	10	0	・児童発達支援管理責任者や担当職員が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2	・市役所や役場、子どもセンターを連携を行っている	・情報収集を行い、連携の機会を設けていく
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	0	・メールやプリントで情報共有や連絡調整を行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	3	・担当者会議の機会に情報共有を行っている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	3	・該当者がいない	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	3		・今後実施の機会を検討する
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	10	0	・公園活動で近隣の児童と遊ぶこともある	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	10	0	・積極的に参加している	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	・情報共有を行い、共通理解に努めている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	3		・情報提供を行うことができるよう、情報収集に努める
支援者	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	・見学や契約時に丁寧な説明に努めている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	・面談やアセスメントの場面で意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	・支援計画の説明や同意を得て、サインをいただいている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	・ご相談いただいた際に随時、助言や支援を実施している	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	5	・不定期ではあるが交流の機会を設けている	・法人内のイベントで一部保護者の参加はあるが、保護者交流の場は今年度無かった
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	・苦情に対応することができるよう準備を行っている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	・長期休み前には活動予定を配布している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	・個人情報の取扱いに十分留意するよう周知している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	・安心して情報の共有を行うことができるよう努めている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	3		・SNSを通じて図っていきたい
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	・職員研修や訓練を実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	・BCPを策定し、訓練を実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	・利用前や適宜、確認を行っている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	・与薬依頼書を用いて対応を行っている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	・安全計画を作成し、安全管理に留意した支援を行っている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0	・ホームページを用いて周知を行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	・職員会議や連絡事項として共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	・定期的に研修を行っている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0	・定期的な研修の実施と支援計画書に記載を行っている	